

令和6年度 北海道博物館アイヌ民族文化研究センター
事業経過報告（4～11月）及び計画（12月～3月）

【 】をつけているものは、12月以降に予定している事業

■ 資料の収集・保存

(1) 資料の調査・収集

- 7月：小箱・捧酒箸（2件：安部川氏寄贈資料）、木偶（1件：古原氏寄贈資料）、
手甲・鉢巻きほか（三上マリ子氏関連資料）（10件：梅澤氏寄贈資料）
9月：刺繍小物・木製工芸品ほか（三上マリ子氏関連資料）（330件：伊藤氏寄贈資料）、
文書類ほか（一式：佐藤氏寄贈資料）

※「〇月」とある月は、当館の「資料審査会」で当館資料としての受入を承認した月です。

(2) 文書・音声資料の公開

- 公開準備を終えた資料 0件（R6年度内に職員採録資料19点の準備を終える計画）
資料の公開に向けた関係者との協議（承諾書の受領）0件【12月以降の予定 1件】

■ 展示

(1) 当館総合展示内クローズアップ展示（クローズアップ展示3・4の2か所を主に分担）
クローズアップ3

- ・新しく仲間入りしたアイヌ民族に関する資料たち（4月12日～8月8日）
- ・「開発」とアイヌのくらしー消えたサノイベの集落ー（8月9日～12月18日）
【「北海道立アイヌ民族文化研究センター」の21年～開設30周年から振り返る～（12月21日～2025年4月10日）】

クローズアップ4

- ・文字に記されたアイヌ語ーアイヌ自身によるアイヌ語の表記（1）ー（4月12日～8月8日）
- ・測量技師・川村カ子と駅員・森竹竹市の活動（8月9日～12月18日）
【北海道博物館が所蔵するトンコリ（12月21日～2025年4月10日）】

(2) 当館企画展（アイヌ民族文化研究センター職員が参画するもの）

- ・第10回特別展「みんなの鉄道」（7月20日～9月23日、小川（チーフ））
- ・第23回企画テーマ展「北海道のお葬式」（10月26日～1月13日、大坂・亀丸）
【第24回企画テーマ展「楽器 見る・知る・考える」（2月8日～4月6日、甲地（チーフ））】

(3) アイヌ文化巡回展

- ・第18回アイヌ文化巡回展「アイヌ語地名を歩く～山田秀三の地名研究から～ 2024 広尾町」
（6月12日～26日、広尾町児童福祉会館、共催：広尾町教育委員会） 299名
関連講座 2回（小川、吉川）

【(4) 当館総合展示室・開拓の村建造物の内部展示における改修（チームメンバーとして参画）】

- ・総合展示 第3テーマ内「三等客車」（亀丸・吉川）
- ・総合展示 第4テーマ内「アジアの戦争と北海道」（小川）
- ・北海道開拓の村「旧岩間家農家住宅」（大坂）

■ 調査研究（アイヌ民族文化研究センター職員が参画・実施する予定の調査研究課題）

(1) アイヌ民族文化研究センターが主体となって立案し実施する研究プロジェクト（2件）

- ・「北海道博物館収蔵資料の整理・分析に基づくアイヌ文化資料の利活用と総合的研究」
- ・「アイヌ文化に関する基礎的・総合的・学際プロジェクト」

※いずれも2020～2024年度（5年間）。

(2) 北海道博物館全体で取り組む海外との共同研究等のプロジェクト※（2件）

- ・「北海道とサハリン（仮）」（サハリン州郷土博物館との共同研究）
- ・「寒冷地の自然と適応（仮）」（カナダ・ロイヤルアルバータ博物館との共同研究）
（※プロジェクトが新たに切り替わる時期に新型コロナ等があり、再開できていないため「仮」で準備中）

(3) 北海道博物館全体で取り組む「樺太記憶継承事業」※

(※「全国樺太連盟」による寄贈資料の整理と利活用・研究を中心とした事業)

(4) 外部資金(科研費等)を活用した調査研究 2件

- ・博物館収蔵アイヌ民具資料の考古学的手法による分析:移入品としての漆器を対象として(大坂、科研費・基盤C、2022年度~2025年度)
- ・考古学的手法を導入した移入品アイヌ民族資料の基礎的研究ー耳飾りと首飾りを題材に(亀丸、科研費・基盤C、2023年度~2026年度)

■ 教育普及事業

(1) 冊子等の作成・配布

- ・アイヌ文化紹介小冊子(巡回展会場で随時配布、学校等の求めに応じ随時送付)など

(2) 行事

[ミュージアムカレッジ](※講話タイプの講座)

- ・オンラインで楽しむアイヌ語〈初級編〉〈中級編〉(10月)
- ・お葬式に関する「モノ」から読み取るアイヌ民族の近代(11月)
- ・イオマンテかイヨマンテかーアイヌ語の「わたり音」を再考する(12月)

[子どもワークショップ](※子ども向けの参加型行事)

- ・シカ笛をつくろう!(2月)

[ちゃれんがワークショップ](※子ども~大人向けの参加型行事)

- ・はじめての「トンコリ」体験(同じ内容で4回開催)(2月、3月)

[アイヌ語講座]

- ・アイヌ語講座「アイヌの講座~きほんのキ~」(全4回)(5月~7月)

[特別イベント]

- ・レクチャー&コンサート「じっくり聞こうアイヌ音楽」(7月、講師:スルク&トノト)
- ・講演会「樺太アイヌによる言葉のとりもどし」(11月、講師:北原モコットウナシ氏)
- ・アイヌ音楽ライブ「マレウレウコンサート」(11月、出演:マレウレウ)

(3) 団体対応

グループレクチャー(見学団体向けの25分程度の講話)のうち、
「アイヌ文化の世界」をテーマとした実施件数:18件

■ 博物館ネットワーク(国立アイヌ民族博物館ネットワークとの連携等)

- ・国立アイヌ民族博物館運営委員会委員(小川正人)
- ・国立アイヌ民族博物館運営委員会のワーキング会議構成員(大坂拓、小川正人)
- ・国立アイヌ民族博物館ネットワーク運営委員会委員(小川正人)

■ 情報発信・広報

- ・当館ウェブサイト内の「ほっかいどうアイヌ語アーカイブ」の改修(予定)
- ・当館広報誌「森のちゃれんがニュース」の「アイヌ民族文化研究センターだより」等
- ・レファレンス対応 31件(4~9月集約分)

■ 人材育成機能の強化と社会貢献

- ・各種委員・共同研究員等への就任 12件、非常勤講師 3件
- ・依頼講演(講座・講演会)等への職員派遣 3件
- ・外部刊行物等への執筆協力 3件

■ 研究成果の発信

- 【・当館研究紀要への発表(『北海道博物館アイヌ民族文化研究センター研究紀要』10号)】
論文4本、調査報告1本、資料紹介2本(エントリー時)
- ・学会等での発表 1件
- ・外部の学術雑誌等への発表 3件